

# 絵本だ～いすき！ ブックリスト ～ 乳幼児向け～



山陽小野田市立中央図書館

## はじめに

山陽小野田市では、本市独自の取組みとして、平成15年度(当時は小野田市)から「マタニティ・ブックスタート事業」を推進しています。これは、お腹の中の赤ちゃんに絵本を介して語りかけ、心を通わすひとときを応援しようというものです。すでに10年以上の歴史があります。

赤ちゃんは、日々成長していきます。その成長の過程で、心の栄養になるたくさんの絵本に出会ってほしいと思います。赤ちゃんが絵本と出会うには、親や祖父母など身の回りの大人の仲立ちが必要です。赤ちゃんと絵本を楽しむひときは、赤ちゃんにとって至福の時間であるとともに、大人にとっても幸せなひとときです。

このブックリストは、平成25年11月に策定された「山陽小野田市教育委員会 子ども読書活動推進計画(第二次計画)」に基づいて作成されました。

どんな絵本を読んでいいかわからないとき、とっておきの絵本を見つけたいとき、家族みんなで楽しみたいとき、絵本をプレゼントしたいとき、おはなし会で絵本を選ぶときなど、このブックリストがお役に立ち、絵本との幸せな出会いにつながればと願っています。

平成31年3月

山陽小野田市立中央図書館

## 〈 ことばをたのしむ 〉



「ごぶごぶ ごぼごぼ」  
駒形克己／作 福音館書店 1999年

あざやかな色あいの絵と、さまざまな擬音が、想像力をはたらかせてくれます。ふしぎな形の絵をみながら、いっしょに何度もくりかえし声にだして読んでみましょう。



「じゃあじゃあびりびり」  
まついのりこ／作 借成社 2001年

「まついのりこのあかちゃんのほん」シリーズの1冊。赤ちゃんが耳にする身近な擬音語がいっぱい！ はじめての絵本にぜひ。



「もこ もこもこ」  
谷川俊太郎／文 元永定正／絵  
文研出版 1977年

シンプルで抽象的な絵と、言葉のリズムがおもしろいちょっと不思議な絵本。赤ちゃんから年齢の上限なく楽しめる絵本です。

## 〈 いっしょにたのしむ 〉



「かお かお どんなかお」  
柳原良平／作 こぐま社 1988年

目と鼻と口だけのシンプルな絵ですが、ページをめくるごとに、泣いた顔、わらった顔などいろいろな表情が目にとびこんできます。デザインのセンスも光る絵本です。



「ブルーナの0歳からの本 第2集  
たべもの・おもちゃ」  
ディック・ブルーナ／作 講談社  
1984年

カラフルなイラストで身近にあるものを描いたじゃばら折りの文字なし絵本。色や形がシンプルで美しい！



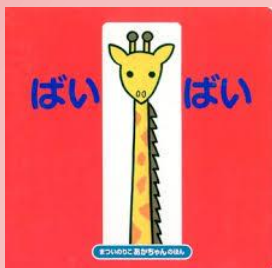
「ぴょーん」  
まつおかたつひで／作 ポプラ社 2000年

いろいろな生き物が、絵本をタテに開くことで、元気よくとびはねて「ぴょーん！」読んでもらおうと、子どもも「ぴょーん！」とはねてみたくなりますよ。



「いないいないばあ  
松谷みよ子あかちゃんの本」  
松谷みよ子／文 瀬川康夫／絵  
童心社 1967年

赤ちゃん絵本の定番！  
表情豊かな絵とリズムカルな言葉に  
赤ちゃんもくぎづけ。  
なんどでも楽しんであそべます。



「ばいばい」  
まついのりこ／作 偕成社 1983年

「まついのりこのあかちゃんの本」シリーズの  
1冊。  
「こんにちは」と「ばいばい」のリズミカルな言葉  
のくりかえしと動物たちの表情の変化が楽しい  
絵本。



「くっついた」  
三浦太郎／作 こぐま社 2005年

めくることで、いろいろな動物たちの  
「くっついた」が楽しめます。読んだあとは、  
実際に赤ちゃんときんship！家族に笑顔と  
すてきな時間を与えてくれる絵本です。



「だるまさんが」「だるまさんの」「だるまさんと」  
かがくいひろし／作 ブロンズ新社 2008～2009年

「だるまさんが」の次は「ころんだ」と思ったら・・・？  
意外な展開に、親子で大笑い。  
とぼけたユーモアのある絵本です。



「たまごのあかちゃん」  
かんざわとしこ／文  
やぎゆうげんいちろう／絵  
福音館書店 1993年

「たまごのなかのあかちゃんであおいで」  
の呼びかけにこたえて出てくるのは、  
どんな動物の赤ちゃん？  
リズムカルな言葉のくりかえしでわくわく  
楽しめる絵本。



**「ぶくちゃんのすてきなぱんつ」シリーズ**  
ひろかわさえこ／作 アリス館 2001～2002年

ぶくちゃんのシリーズは、どれも、読んであげている自分もあったかい気持ちになれる絵本です。赤ちゃんの成長にあわせてどうぞ。



**「はらぺこあおむし」**  
エリック・カール／作 偕成社  
1989年

うまれたばかりの青虫はおなかがぺこぺこ。りんご、いちご、ケーキと手あたりしだいに食べて、やがて・・・。小さな穴のしかけとコラーージュの美しさが魅力の絵本。



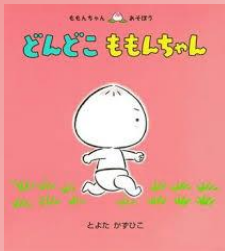
**「ぶたたぬきつねねこ」**  
馬場のぼる／作 こぐま社 1978年

言葉をわかりはじめた時期におすすめ。ユーモラスなイラストを楽しみながら、しりとりあそびができる絵本です。



**「わにわにのおふろ」**  
小風さち／作 山口 マオ／画  
福音館書店 2004年

「わにわに」シリーズの絵本。わににだっておふろが大好き！ ちゃんとお湯につかって、おもちゃで遊んで・・・。ころもくまで、お風呂を楽しんだあとは・・・？ ちょっと迫力のある絵と、言葉遣いが魅力的な絵本。



「どんどこももんちゃん」  
とよたかずひこ／作 童心社 2001年

「ももんちゃんあそぼう」シリーズ第1弾。  
「どんどこどんどこ」橋を渡り、山を登り、おむつ姿  
のももんちゃんは急いでいます。  
でも、一体どこへ？  
結末がママにうれしい絵本です。



「きんぎょがにげた」  
五味太郎／作 福音館書店 1982年

金魚鉢から逃げた金魚が、いろんな場所で  
かくれんぼ。どこにかくれているのかな？  
金魚を見つけるだけでなく、身近なものを発見す  
る喜びにあふれた絵本。



「わたしのワンピース」  
にしまきかやこ／作 こだま社  
1969年

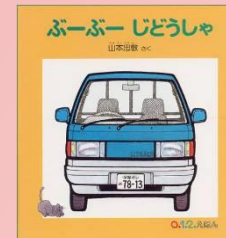
空から落ちてきた白い布で、うさぎさんが作っ  
たワンピースは、あら不思議！お花畑を歩くと  
花模様に、雨の中では水玉模様に……。  
鮮やかな色とりかえしの言葉が楽しい空想  
豊かな絵本。

## 〈 のりもの 〉



「がたんごとんがたんごとん」  
安西水丸／作 福音館書店  
1987年

「がたんごとん」のひびきがこちよい絵本。  
赤ちゃんの身近にあるものが、電車に  
のっておでかけします。



「ぶーぶーじどうしゃ」  
山本忠敬／作 福音館書店  
1998年

バスやパトカー、消防自動車……  
はたらく車が、絵本の画面いっぱい描  
かれています。  
車に興味をもちはじめたら、ぜひどうぞ。



「ずかん・じどうしゃ」  
山本忠敬／作 福音館書店  
1981年

「ぶーぶーじどうしゃ」と同じ作者が描い  
た、自動車の図鑑絵本。  
精密なタッチで、自動車がそれぞれの種  
類ごとに紹介されています。

## 〈 たべもの 〉



### 「くだもの」

平山和子／作 福音館書店 1981年

本物そっくりのおいしそうに絵に赤ちゃんの目はくぎづけ！ くだものが、皮をむかれ、さあどうぞ、と目の前にさしだされてきます。



### 「しろくまちゃんのほっとけーき」

わかやまけん／作 こぐま社 1972年

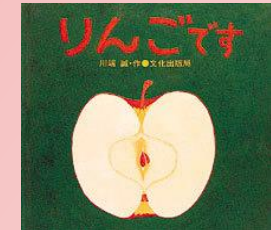
「ほたあん だろだろ ぴちぴち…」  
ホットケーキができていく見開きのページは圧巻！  
しろくまちゃんとこぐまちゃん、  
どっちがくいしんぼうかな？



### 「わにわにのごちそう」

小風さち／作 山口マオ／画  
福音館書店 2007年

こわおもて、だけど、どこかユーモラスなわにわにが、おいしい料理をつくります。  
お肉の焼ける音のおいしそうなこと！  
あつあつごはんを食べるしあわせな時間があふれています。



### 「バナナです」「いちごです」「りんごです」

川端誠／作 文化出版局 1984年

単純なことばのくりかえしで、赤ちゃんの大好きなくだものが、いろいろと形を変えていきます。  
意外性があり、赤ちゃんのときだけでなく、もっと大きくなって楽しめる絵本。



### 「おにぎり」

平山英三／文 平山和子／絵  
福音館書店 1992年

つやつやのり、あつあつのごはん、  
おもわず手にとって食べてみたくなる、おいし  
そうなおにぎりの絵本。

## < パパ、よんで！ >



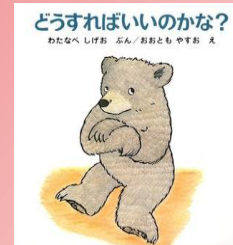
「おとうさんもういっかい シリーズ」  
はたこうしろう／作 アリス館 2013年

お父さんの子育てを応援する絵本。  
読んだあとは、一緒にやってみましょう。子どもの幸せな記憶も  
さらに深まります。



「ごろごろにゃーん」  
長新太／作 福音館書店 1984年

「ごろごろにゃーん」と飛んでいく飛行機の中  
はネコで満席。  
同じ言葉のくり返しの心地よさと、奇抜で  
不思議な絵が魅力の絵本です。



「どうすればいいのかな？」  
わたなべしげお／文 おおともやすお／絵  
福音館書店 1980年

くまくんシリーズの絵本。  
主人公のくまくんは、シャツをはいたり、  
パンツを着たり、と失敗ばかり・・・。  
自分ひとりでも着がえができるようになる頃  
にぴったりの絵本です。



「おとうさんあそぼう」  
わたなべしげお／文 おおともやすお／絵  
福音館書店 1986年

くまくんシリーズの絵本。  
くまくんは、お父さんといっしょに遊ぶのが  
だ〜い好き！ ちょっとダイナミックな遊び  
方は、やはり父と子ならではの醍醐味です。



「みんなうち」  
五味太郎／作 福音館書店 1981年

人間も動物も、なんでうちをするの  
かな？その答えを、独創的なアイデアと  
ユーモラスな絵で表現し、子どもの好奇心を  
満たしてくれる、幼児向けの科学絵本。

## 〈 おはよう ・ おやすみ 〉



「おつきさまこんばんは」  
林明子／作 福音館書店 1986年

くらくらした空に、ぽっかりうかんだおつきさま。  
おつきさまとおだやかな会話がながれる  
ねんねの前にぴったりの絵本。



「ねないこだれだ」  
せなけいこ／作 福音館書店 1969年

こわいけど大好きなおばけの絵本。  
まだねむくない〜とぐずる子どもにおすすめ  
です。  
読んだあとは、ぎゅ〜と抱きしめてあげて  
くださいね。



「もうおきるかな?」  
松野正子／文 薮内正幸／絵  
福音館書店 1998年

いろいろな動物が眠りから目覚めていく。  
本物以上に本物らしい絵がすてきな絵本。  
動物への興味・関心も促します。

## 〈 むかしばなし 〉



「にんじんさんがあかいわけ」  
松谷 みよ子／文 ひらやま えいぞう／絵  
童心社 1989年

赤ちゃんむけの日本むかしばなし。  
にんじんさんが赤くなった理由とは?  
淡くやさしい色づかいがきれいな絵本。



「おおきなかぶ」  
内田 莉莎子／文 佐藤 忠良／絵  
福音館書店 1966年

ロシア民話。大きくそだったかぶを、みんなで  
力をあわせてひっぱるぞ!  
「うんとこしょ どっこいしょ」  
ぜひ、声にあわせて、からだも動かしましょう。



「三びきのやぎのがらがらどん」  
マーシャ・ブラウン／作  
福音館書店 1965年

ノルウェーの昔話。  
三匹のやぎは、山へ草を食べにいきますが、  
その途中の谷川の橋には、こわ〜いトロールが  
待ち構えていて・・・。



## マタニティー・ブックスタートで

### これまでに提供された絵本(主なもの)



- 「あぶくたった」 さいとうしのぶ／構成・絵 ひさかたチャイルド 2009年
- 「おうまんしてー！」 三浦 太郎／作 こぐま社 2009年
- 「おおきくなった！」 まつい のりこ／作 偕成社 2002年
- 「おさじさん」 松谷みよ子／文 東光寺啓／絵 童心社 1969年
- 「おやすみ～」 いしづ ちひろ／さく くわざわ ゆうこ／え くもん出版 2015年
- 「ケーキになあれ！」 ふじもと のりこ／作 BL出版 2014年
- 「コップちゃん」 なかがわ ひろたか／文 100%ORANGE／絵 ブロンズ新社 2003年
- 「だっこだっこねえだっこ」 駒形 克己／作 福音館書店 2005年
- 「たべたのだあれ」 五味 太郎／作 文化出版局 1977年
- 「どうぶつのおやこ」 薮内 正幸／作 福音館書店 1966年
- 「にんじん」 せな けいこ／作 福音館書店 1969年
- 「ママだいすき」 まどみちお／文 ましま せつこ／絵 こぐま社 2002年
- 「むにやむにやきやつきや」 柳原 良平／作 こぐま社 2009年

## マタニティー・ブックスタート とは

ブックスタートとは、赤ちゃんとお母さん、お父さんが肌の温もりを感じながら「絵本を介して」ことばと心を通わすひとときを応援する運動です。

山陽小野田市では、平成15年度からマタニティー・ブックスタート事業を始めています。

山陽小野田市在住の妊婦さんに、絵本を1冊と、『あらしのよるに』でおなじみの絵本作家・あべ弘士さん書き下ろしのイラスト入りオリジナルバッグをプレゼント！

山口県では、本市だけの取り組みです。

バッグの絵は、あべ弘士さんによるブックスタートのためのオリジナルキャラクター。ゴリラが持ち上げているのは瀬戸内海の真鯛。真鯛は本鯛とも呼ばれていることから、「本だ～い」の意味も含まれています。



マタニティー・ブックスタートを発案された市内在住の児童文学作家、村中李衣（むらなかりえ）さんのメッセージ。  
「絵本を通じて、夫婦だけでなく、家族みんなで、赤ちゃんに語りかけてください。そして、おなかの赤ちゃんが日々、大きくなっていくように、『赤ちゃんの誕生を待つ気持ち』を育ててください。胎教効果だけでなく、きつと産後の育児においても良い影響を与えることでしょう。」

中央図書館・厚狭図書館・保健センター・マタニティースクール・スマイルキッズのいずれかで、母子健康手帳をお見せください。お子さまの1歳のお誕生日までのお受け取りになります。

厚狭図書館  
保健センター  
スマイルキッズ

0836-72-0323  
0836-71-1814  
0836-82-2525



## 中央図書館 ご利用の手引

貸出カードは0歳から作ることが出来ます。  
公的な証明書(保険証等)をお持ちください。

### ・貸出

本や雑誌は10点まで2週間  
AV資料は3点まで1週間 貸出しています。



### ・予約

借りたい本には、電話やインターネットからも予約ができます。

### ・開館時間

中央 : 火～金 9:30～19:00 土・日 9:30～17:00

厚狭 : 火～金 9:30～19:00 土・日 9:30～17:00

分館 : 火～金 13:30～17:00 土・日 9:30～17:00

### ・本の受け取り・返却

子育て中でなかなかお出かけできないママでも大丈夫！  
ご希望の本を、お近くの公民館で受け取ることができます。  
読み終わったら公民館のブックポストへ♪

### ・子育て支援情報コーナー

妊娠・出産・育児・しつけ・家庭教育など、「子育て」に関する  
さまざまな資料をおいています。  
とによりには、赤ちゃん絵本のコーナーもあります。  
ぜひ、ご活用ください。

そのほか、分からないことはお気軽に図書館まで！！



## 中央図書館の行事

### ☆子育て絵本カフェ☆

お茶をしながらリラックスして、  
おなかの赤ちゃん・お子さんと一緒に  
絵本の世界を楽しみませんか？



毎月1回 11:00～開催中♪  
会場は2階の和室です。



### ☆乳幼児おはなしの会☆

毎週水曜日10:30～  
中央図書館『おはなしの森』で  
職員がよみきかせをします。  
対象は、0・1・2歳のお子さんです♪  
《絵本・紙芝居・手遊び等》



### ☆3・4・5歳児向けブックリスト もありますよ☆

中央図書館窓口で配布しています。  
また、図書館ホームページでも  
ご覧いただけます。



## 乳幼児おはなし会で こどもたちに好評だった絵本

- 「おふねがぎっちらこ」 こどものとも0・1・2 柚木 沙弥郎／さく  
福音館書店 2009年
- 「こちよばこちよばこ」 中川 ひろたか／文 村上 康成／絵  
ひかりのくに 2005年
- 「たまごのえほん」 いしかわ こうじ／作 童心社 2009年
- 「ばかばか」 福知 伸夫／さく 福音館書店 2014年
- 「ぴよーん」 まつおか たつひで／作 ポプラ社  
2006年
- 「ぶるんぶるんおかお」 とよた かずひこ／作 アリス館  
2009年
- 「ペンギンたいそう」 齋藤 慎／作 福音館書店 2016年
- 「れいぞうこ」 新井 洋行／作・絵 偕成社 2009年

### ☆ 利用者からの感想 ☆

おともだちといっしょに、いろんな絵本が  
楽しめて、子どももうれしそうです。

(Y. H)

子どものお気に入りの絵本に  
出会えました。



## 厚狭図書館

### ワン・ツー・ど〜ん！ ～乳幼児おはなし会～

毎週水曜日11:00～  
厚狭図書館『おはなしランド』で  
職員がよみきかせをします。  
対象は、0・1・2歳のお子さんです♪  
《絵本・手遊び等》

### すくすくコーナー (児童室 おはなしランド 横)

子育てをもっと楽しむために  
図書館でほっと一息リラックスタイム  
子どもも大事、私も大事

離乳食、子どもの病気、育児など、子育て支援に関する  
図書資料の展示・貸出を行っております。



\* **新型コロナ感染拡大防止にご協力ください。** \*

**絵本だ～いすき！ブックリスト  
～乳幼児向け～**

2015年3月発行  
2019年3月改訂  
2021年3月改訂第2版

**編集・発行**  
山陽小野田市立中央図書館

〒756-0802  
山口県山陽小野田市栄町9-13

(電話) 0836-83-2870

(FAX) 0836-83-3564

(eメール)

cyuo-library@city.sanyo-onoda.lg.jp

(URL)

<http://library.city.sanyo-onoda.lg.jp>